

露店市場運営委員会 開催報告

開催概要

名称	令和4年度露店市場運営委員会
日時	令和5年3月27日(月) 14:00~15:00
場所	胎内市役所2階 農業委員会会議室

出席者

委員	市場開設区域代表 1名 出店者代表 2名 市民代表 1名
事務局	市職員 2名

収支の状況、出店状況、今年度の動きと次年度に向けてを資料に沿って事務局から説明。

以下はその際に出た内容。

今年度の状況について

事務局	去年は板額太鼓の会が新型コロナウイルスの影響で発表の場がないということで演奏を行った。 松原ステーブルのポニー乗馬体験など今までなかなか無かったことがあった。
委員	市としては出店に際して、規制などは設けていないので、周りの出店者などに迷惑がかからないのであれば盛り上げる者として参加していただくのは大いに結構と考えているがいかがか。
事務局	市の開催の時、いいんじゃないか、人が集まるので、音を聞いて何だろうとくるお客さんもいる。
委員	苦情等はないか。
事務局	なんだろうなあくらい、賑やかでいいんじゃないか。
事務局	4月くらいからまた出店の予定、太鼓が出るのかは不明。

委員	(食料農業大学の状況について) 授業がどうやって折り合いをつけるのが難しく断念している。 最初は幸か不幸か学生が定員の半分しか入らなかった(180人に対して94人)。 それを2日に分けて、チーム10数人ずつだったので、溢れることなくできた。 次の年は150人くらいを2日に分けて行ったが、相当数が多くなった。 また、新型コロナウイルスが発生したが、その管理が厳密で、学生に2週間の体温を記録させてそれを提出、県外に行っていないか、宴会を行っていないか、カラオケに行っていないかなどもチェックしてダメな人は参加させない。それを教員が全て自分の分担の学生に対して行い参加する。 3年目は170人くらいが入ったが、それでは無理。
----	---

全体の回数を 3 回や 4 回に分ければいいが、授業のスケジュールが決まっていて、学生としての基本的なスキルや仲間づくりをし、三八市の準備をして後半に出店するというのは逆転させられない（最初に出店してからという訳にはいかない。）。

準備をして企画をして何をやるか決めてから最後に出店となると 2 回くらいが限度で、3 回にするだけでも授業のスケジュールがずれる。また、3 回に分けたとしても最初の年と同じになる教員の負担と学生の管理が相当厳しくなるので、授業として前期のうちにやるのは難しいなということではできなかった。

しかし、これは大学にとって大事な目玉であり、学生にアピールするでも、実際にこういうところに出て学ぶことができるのは大きなことなので、全くやめてしまうのはもったいない。どうするかを考えているが、まだ上手い方法は見つかっていないのが現状。

今年、定期市をテーマにしようと考えて、松浜と葛塚に参加するというのをやった。

自分が出店するのではなく、盛り上げるためのイベントをしようというのを企画して、現地の出店者や商工会の人達とワークショップをして、何がいいかいうのを話し合っ 6 つのチームで提案をして、それを商工会や出店者の人達に評価してもらい、一番できそうなものを前期にプラン作りをして、後期に実際に行った。実際にやらなきゃなんとも言えるということだと思うので、とにかく実際にやった。

一つは葛塚では料亭の人達と一緒にあって、学生の「こういう食材を使ってこういうお弁当をつくりたい」という相談をして、プロに意見を聞いて作ってもらい〇〇屋のとして学生が売った。

松浜ではいくつか案が出たが、やることに決まったのは風揚げ。子どもを呼ぶとお父さんお母さんが付いてくるということと、家族連れを呼んで子どものうちに楽しかった記憶を付けると、将来も時々顔を出す子どもが育つのではないかと考え行ったがそれは盛り上がった。

運営手順が上手くいかなかったので、参加者を待たせ、時間内にやりたい人をやらせてあげられなかったくらいなので、上手く段取りをすればもっと参加者が増えると思う。

葛塚ではうまいもん市というのが 2 年前くらいからある。

最初はお弁当を出すというのでやって、あとから太鼓や小中学生のダンスなどが増えた。毎月 1 回やっているのだから分かる人も増え、土日にあたってときにやるため参加者も多く、それを楽しみにくる。お弁当もすごく売れる、学生が出した物も 100 個くらい売れたが、それまでに 6、7 店くらいのお店でも 100 個くらい出しており、それも 12 時くらいになると全て売れている。

うまいもん市は運営ボランティアを募集していて、毎月 1 回のときに参加者を募集するが、その時には延べ 10 人くらい参加していた、報酬はないがお弁当がもらえるのが学生に人気。

三八市ではボランティアガイドを募集して 2 人が参加した（授業でやったものを手直しして使

	<p>用)が、とてもいい経験になった。</p> <p>商工会の若い人たち(青年部)が土日の三八市の時に出店するとき、この間も出ていたと思うが、そういった時のボランティアを募集するといったのは、こっち(胎内キャンパス)にいる学生の方が多いのでそれは募集すれば集まるのではないかと思う。</p> <p>あとは授業でなにか上手く、出店者としてや運営として参加する方法を模索したいと考えている。今年度は村上市の地場産業と胎内市の米粉を含めた地場産業、5つくらいのテーマで行った。</p>
事務局	<p>市の状況について講義を依頼できないかと先日話があった、内容としては商工観光や農業、地域の状況について。こちらも担当課が分かれているため、もう少し詳細を聞いて相談したいと回答した。</p>
委員	<p>サークルの6次産業化クラブのような関係は続いているので、なんらかの形で途切れさせてないで続けたい。</p> <p>葛塚のお弁当はいいと思う。そこでは前から毎月やっていて、松浜は年1回だったのが回数を増やそうとのことで年2回になった。そうなる客層が変わってきて、若い人や家族連れが多かった。</p>
事務局	<p>出店はお弁当ばかりか、それとも所謂マルシェのような雑貨屋などもあるのか。</p>
委員	<p>店舗は(三八市と)あまりかわらない、そこにキッチンカーやお弁当のテントが5、6店くらい。</p> <p>お菓子やカイロプラクティスの店も出ていた(出店は何でもいいことにしている)。</p> <p>あとは商工会の人達がボールすくいなどをして、そこに学生がボランティアで参加。段々と定着してきたので、お馴染みの人が来るようになったというのがある。</p> <p>最初の年は試しでやって、よかったので次の年からやることとしたとのこと。</p>
事務局	<p>そういった参加の方法もあるということだと、それだと年中、長い間かかわってもらえるというのがある。出店内容は三八市と重なる部分も多いので、そういう呼び方も考えられるが、やはり土日に開催するのが大きいと感じる。</p>
委員	<p>三八市も土日だと家族連れが見える。</p>
事務局	<p>曜日を指定してできるのが強いと感じる。</p>
委員	<p>市場も高齢で年々少なくなっている、出店者も減っている。</p>
事務局	<p>ウオロクの移設前後でお客さんは減っているか。</p>
委員	<p>減っている、市場の近くにあった時とは違う。</p> <p>ウオロクで買い物をした後に市場へ来ていた人がいる。売っているものは同じだが、調理の仕方なども聞けるため人が来ていた。</p> <p>以前はウオロクで買い物後、そこに車を停めたまま市場へ寄るというのができていた。</p>
事務局	<p>駐車場の問題もあるのか。</p>
委員	<p>それもある。</p>

事務局	<p>どこでもそうだが駐車場問題はある、中条ばかりではないが、自分は村上と中条に出ているが、どちらも駐車場はない。</p> <p>年配の人は慣れていて、いろいろ話をするような、市場が好きな人、常連客がいる。</p> <p>聞いた話だと境内の駐車場からでも歩くのが大変だという人もいる。</p> <p>しかし、場所的には他に停められるところはなく、一番近くて境内、祝日が重ねれば図書館など。</p>
委員	<p>図書館に止めている人もいる。</p> <p>市場面白いんだけどね、いろいろな人きて、市場が大好きな人もいて、今日もお客さんで（村上の六斎市）朝の9時半ら大体11時半までずっといる人もいた。</p>
事務局	<p>こっちでおしゃべりして、あっちでおしゃべりしてのような感じ？</p>
委員	<p>そう。</p>
事務局	<p>村上だとお弁当とかを売っている人はいるのか。</p>
委員	<p>前はいたが今は出ていない、ものは売れる。</p> <p>あとはコーヒー屋が来ている、中条にも来ていた人、そこは人気。</p>
事務局	<p>今年度は出店しないと連絡があり、中条は出ていない。</p>
委員	<p>甘酒も売っていたこともあり、人気がある。</p> <p>中条も来ていたがお客さんが少ないからやめたのだろう。</p>
事務局	<p>村上の方がお客さんは多いのか。</p>
委員	<p>岩船の魚がある、加工したもの、中条にも来ているが村上だと生ものを出している人がいる。</p>
事務局	<p>村上には魚屋が複数出ているのか。</p>
委員	<p>そう。</p> <p>あとは大きい魚屋があったが、後継者がいなくてやめてしまった。</p> <p>2件、倅さんが嫌だと言って。</p> <p>あとは、農業大学の生徒が出店すると多く客が来る。</p>
委員	<p>大学での懸案の1つは衛生での許可がある。</p> <p>大学には学生の実験室があるが、そこだと営業許可がとれない。</p>
委員	<p>食べ物はどうしても自分たちのような果物や野菜じゃないから。</p>
委員	<p>小さくてもいいから場所があればと思うが、もう場所がない、離れたところだとまた管理などがある。そういう共同で使えるような所があればまた違うのでないか。</p> <p>そこで許可が取れて作る、やっていくうちに自分で作ってみたいというのが出てくると思われる。お茶や米粉などを加工したものなど、そうなると米粉業者と関りもできる。</p> <p>そういう衛生の営業許可がある施設を共同でつかえ、出店しても違反にならない場所があればいい。</p> <p>葛塚では廃業した料亭をリニューアルして事業者をいれるのと、医療福祉大学がスペースを提供するので、使用料はいらぬからと提案をもらい、スペースと広場を借りてお茶を飲んだり勉強したりできるが、それはそれで大学からは距離があり、維持できるかといった面で検討中。</p>

事務局	<p>また、そこに炊事場はない。</p> <p>クッキングパークはどうか。</p> <p>貸しスペースでキッチンなどすべてあるが、学生が何人入れるか。</p> <p>市場開設区域の道路を挟んだ向かい側のため、そこで直接販売だと三八市からは外れるが、そこで作ったものを持ってくるのはできるのではないか。</p> <p>元々が飲食店のため、許可が取れないことはないのではないか。</p> <p>6次産業化クラブで販売しているのは加工品でなく野菜か？</p>
委員	<p>そう。</p> <p>6次産業化という名前だが、作っているのは野菜、イタリア野菜など作っており競合もしないしよかった。</p>
事務局	<p>以前、学校で加工したものを販売するという話があった。</p> <p>何年か経たないと開始できないと聞いていたがそちらはどうなっているだろうか。</p>
委員	<p>そちらも許可の問題がある。</p>
委員	<p>そういうものも許可がいるのか？</p>
委員	<p>販売するには必要だ。</p>
事務局	<p>本町通商店街には飲食までできる空き店舗はないのか。</p>
委員	<p>ない、クッキングパークくらい。</p>
事務局	<p>おしゃべり会の会場についても考えている。</p> <p>前回開催の際に見受けられたが、高齢者が多く畳に座るのが大変な方もいらっしゃる印象椅子の方が楽なのではとの考えから。</p> <p>先ほど話にもあったレンタルスペースとかであれば、机椅子があるので人数も収容可能であれば、そちらへ会場変更するのもいいのではないか。</p>
委員	<p>高齢で脚の痛いという方も多くそれならいいのではないか。</p> <p>ちなみに場所はどこか。</p>
事務局	<p>若宮神社があつて道路を挟んだ向かい側。</p>
委員	<p>もともと喫茶店をやっていたところ？</p>
事務局	<p>そう。</p>
委員	<p>図書館はどうか、駐車場もある。</p>
事務局	<p>和室があるのはわかるが会議室があるのかは不明なため確認する。</p>